NEWS RELEASE

東京メトロ

東京を走らせる力

26-87

2026 年 11 月 10 日

地下鉄博物館 特別展

「東京メトロ東西線と JR 線 相互直通運転60年のあゆみ展 東西線を走ったパープルライン」開催！

開催期間 ： 2026年12月15日(火)～2027年3月14日(日)

東京地下鉄株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小坂　彰洋、以下「東京メトロ」）は、公益財団法人メトロ文化財団（東京都千代田区、会長：本田　勝）が運営する地下鉄博物館において、**2026 年 12 月 15 日（火）～2027 年 3 月 14 日（日）にかけて開催する特別展「東京メトロ東西線と JR 線 相互直通運転 60 年のあゆみ展 東西線を走ったパープルライン」に協力いたします。**

※本特別展は地下鉄博物館が主催し、東京メトロが協力するものです。

営団地下鉄（現：東京メトロ）東西線が、1966（昭和 41）年に国鉄（現：JR）中央線荻窪までの相互直通運転を開始して以来、2026 年で 60 年の節目を迎えました。

戦後、東京及び周辺地域の人口は急激に増加し、都心と周辺地域を結ぶ輸送需要は大幅に拡大していきました。そのような状況の中、国鉄中央線と総武線の混雑緩和を図るため、両線との相互直通運転を行うことを前提として、営団地下鉄東西線が建設されました。営団地下鉄東西線と国鉄線の相互直通運転は、都心と郊外を結ぶ交通の大動脈として発展し続け、人々の暮らしの利便性向上に大きく貢献してきました。

今回の特別展では、東京メトロ東西線と JR 線の相互直通運転にスポットを当て、両社の相互直通運転が都市と郊外の移動にどのような変化をもたらしたのかについて、関連する実物資料やパネルにより紹介いたします。併せて、東西線の輸送力増強のため、一時的に東西線に投入された半蔵門線 8000 系車両についても取り上げ、紹介いたします。



【特別展概要】

1　開催期間

2026 年 12 月 15 日（火）～2027 年 3 月 14 日（日）

2　場所

地下鉄博物館 企画展示コーナー

3　展示内容（予定）

・東西線ができるまで
・開通から相互直通運転までの道のり
・中央線誕生の背景
・東西線を走ったパープルライン　　など

地下鉄博物館（ちかてつはくぶつかん）

1 場　　所　〒134-0084　東京都江戸川区東葛西 6-3-1
2 アクセス　**東京メトロ東西線　葛西駅高架下**
3 開館時間　10 時～17 時(入館は 16 時 30 分まで)
4 休 館 日　毎週月曜日(祝日・振替休日となる場合はその翌日)、年末年始 12 月 30 日～1 月 3 日
5 入 館 料　おとな 220 円　こども 100 円(満 4 歳以上中学生まで)
6 電　　話　03-3878-5011(10 時～17 時)
7 H　　P　https://www.chikahaku.jp/